

白山の火山活動解説資料（平成24年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

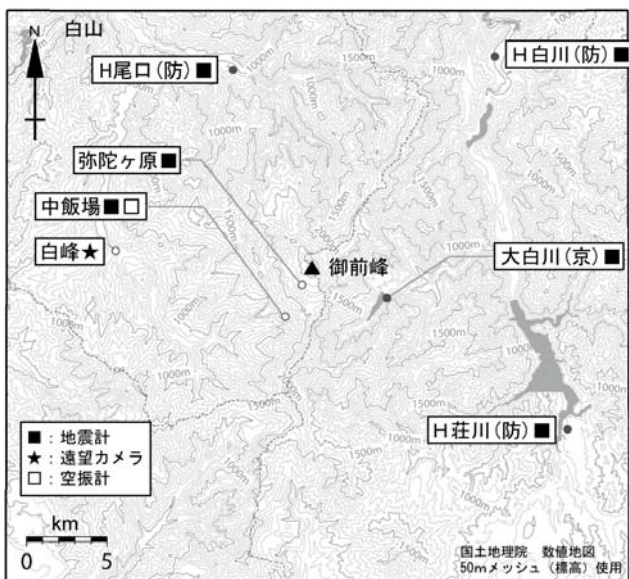
○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 2）

白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラによる観測では、山頂部に噴気は認められませんでした。

- ・地震や微動の発生状況（図3、図4※）

3日及び19日に白山付近の浅い所を震源とする微小な地震が一時的に増加しましたが、火山性微動は観測されず、火山活動に特段の変化はありませんでした。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国): 国土地理院、(防): 防災科学技術研究所、(京): 京都大学防災研究所



図2 白山 山頂部の状況
(8月24日 白峰遠望カメラによる)

図1 白山 観測点配置

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成24年9月分)は平成24年10月9日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

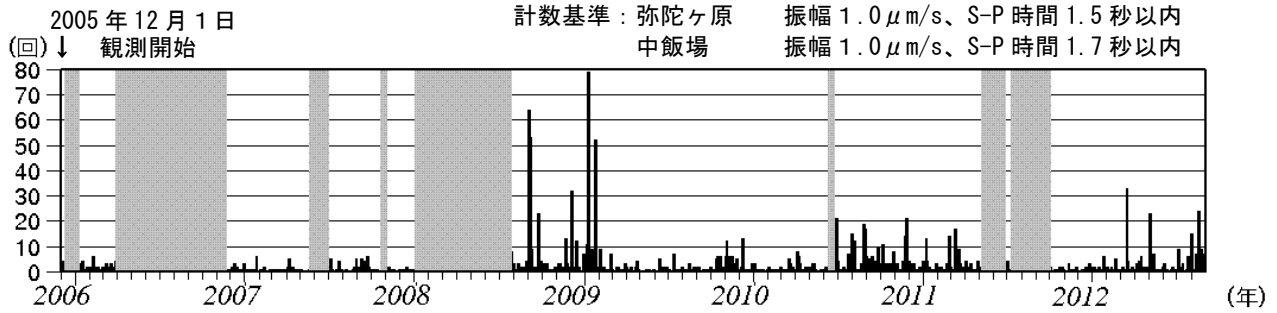


図 3 白山 日別地震回数（2005 年 12 月～2012 年 8 月）

- ・ 2011 年 9 月 30 日までは弥陀ヶ原観測点による観測
- ・ 2011 年 10 月 1 日からは、中飯場観測点による観測
- ・ 図の灰色部分は機器障害による欠測期間

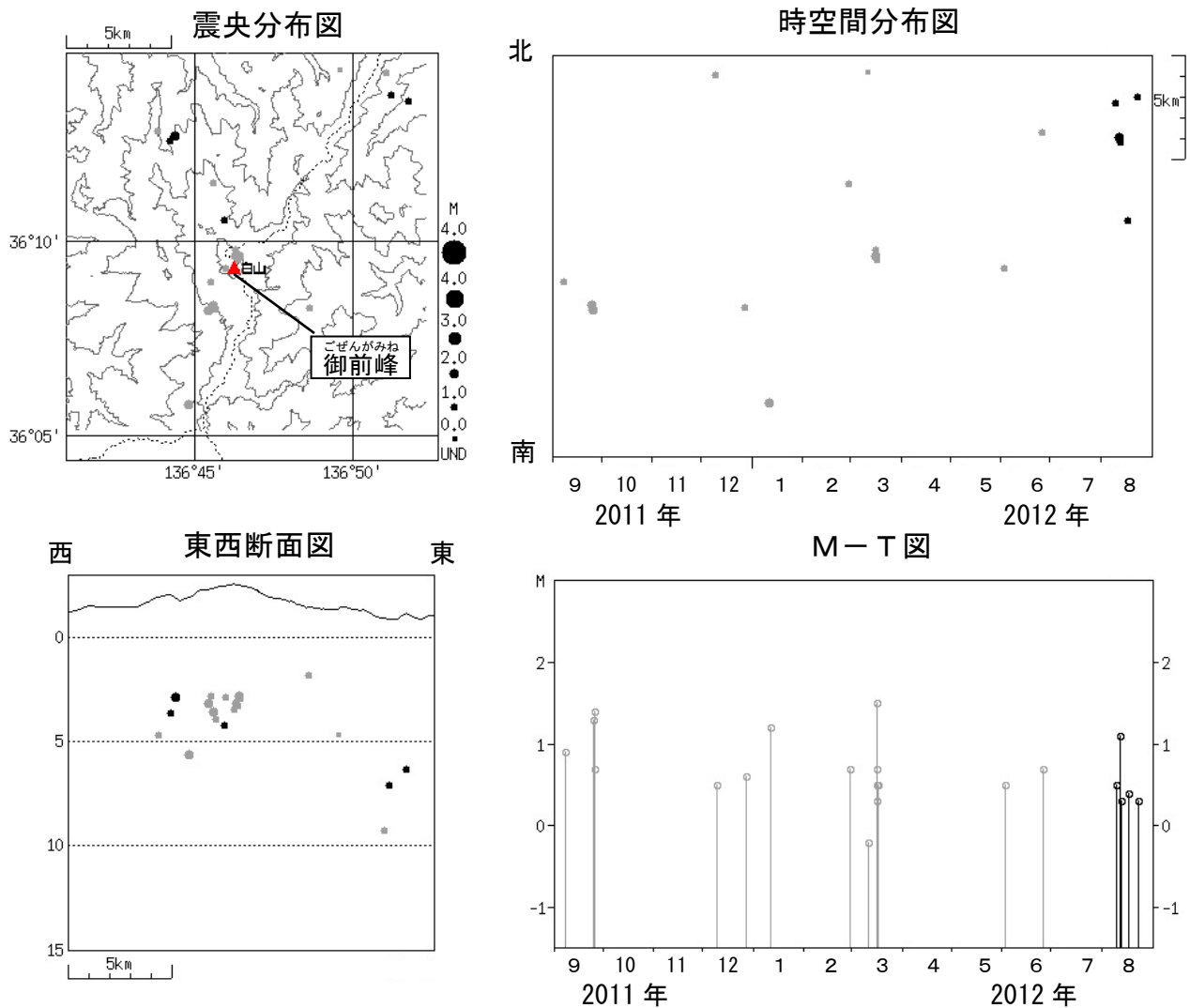


図 4 ※白山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2011 年 9 月～2012 年 8 月）

●：2011 年 9 月 1 日～2012 年 7 月 31 日 ●：2012 年 8 月 1 日～8 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

今期間、震源が決定された地震はありません。

図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。